

第4回 健康・省エネ

シンポジウム IN ひょうご

入場無料

お申し込み受付中
詳しくは裏面を
ご覧ください

「温かい家」で 地域を元気に!

2018年 **12月16日(日)**

13:00~16:00 (受付開始 12:30~)

ラッセホール(神戸)

5F「サンフラワー」

神戸市中央区中山手通4-10-8

TEL 078-291-1117



断熱性能の高い住宅は、省エネルギー性を叶えるだけでなく、健康な人を増やし予病や予防介護にもつながるとして、さまざまな研究や調査が進行中です。今回のシンポジウムでは、健康と省エネルギー住宅の関係性をはじめ、『住んでいるだけで健康になるまちづくり、家づくり』に取り組む自治体として注目を集める新潟県見附市の事例をご紹介します。健康で生き甲斐を持って暮らせる『健康(幸)長寿社会』をともに育むために、みなさまのご参加をお待ちしております。

これが「日本の家」の現実

家での事故は、交通事故の約3倍

交通事故死亡者



約5,000人

家庭内の事故による死亡者



年々
増加中!
約14,700人



約6,000人

そのうち…
浴槽内での死亡事故
大きな原因は「急激な温度差」
からくる心疾患や脳血管疾患
といわれています。

参考資料:平成29年厚生労働省 人口動態調査

1:香川県	7.16件
2:兵庫県	6.45件
3:滋賀県	5.83件
4:東京都	5.83件
5:和歌山県	5.77件
⋮	
44:青森県	2.58件
46:北海道	2.03件

兵庫県はCPA(入浴中心肺停止状態)
件数ワースト2!

都道府県別にみた高齢者1万人あたりCPA
(入浴中心肺停止状態)件数(件)

参考資料:平成26年3月 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター研究所
報道発表資料「わが国における入浴中心肺停止状態(CPA)発生の実態-47都道
府県の救急搬送事例9360件の分析-」

冬の朝もあたたかい!「断熱の家」がもたらすメリット

- ☑ ヒートショック(住居内の急激な温度差)の防止→疾病の減少
- ☑ 結露が起きにくい
→ダニ・カビの発生を防ぐ
- ☑ 暖房費ダウン! = 省エネ
- ☑ 医療費ダウン!
- ☑ 遮音性が高い
- ☑ 気持ちも行動もアクティブに
- ☑ アンチエイジング

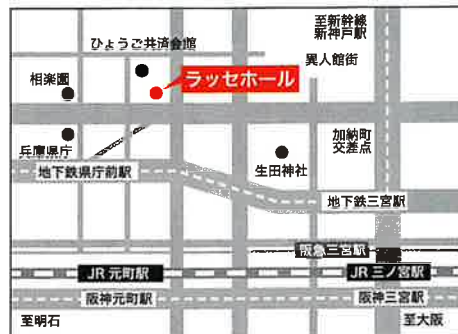
第4回

健康・省エネ

シンポジウム IN ひょうご

**入場
無料**

2018年12月16日(日)
13:00~16:00 (受付開始 12:30~)
ラッセホール(神戸) 5F「サンフラワー」



- 神戸市営地下鉄「県庁前駅」より東へ徒歩約5分
- JR・阪神「元町駅」東改札口より北へ徒歩約8分
- JR「三ノ宮駅」、阪急・阪神・神戸市営地下鉄「三宮駅」より西へ徒歩約15分

プログラム

13:00~

- ◆開会挨拶
一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長 上原 裕之
- ◆来賓挨拶
衆議院議員 渡海 紀三朗 氏(健康・省エネ住宅を推進する議員連盟 副会長) (予定)

13:20~

- ◆基調講演1「健幸な街、住宅づくりで地域創生」
新潟県見附市 市長 久住 時男 氏
- ◆基調講演2「健康長寿を目指しましょう」
首都大学東京 名誉教授 星 旦二 氏

15:00~

- ◆パネルディスカッション
「ひょうご県民会議」を軸に兵庫県を「健康長寿日本一」に(仮)

[パネリスト] (予定)

- 神戸町長 山名 宗悟 氏
- 新潟県見附市長 久住 時男 氏
- 首都大学東京 名誉教授 星 旦二 氏
- (公社) 日本PTA全国協議会 参与 尾上 浩一 氏
- ※順不同
- コーディネーター 上原 裕之(一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議 理事長)

15:50~

- ◆閉会
閉会挨拶

※ ご参加いただく方や講演内容が変更になる場合がございます。

基調講演 講師



新潟県見附市 市長
久住 時男 氏

1949年新潟県見附市生まれ。2002年見附市長就任。2004年の7月豪雨災害、同年10月の中越大地震と2度の激甚災害の経験を踏まえ、講演活動などを通じ、防災・減災について積極的に全国へ発信している。超高齢・人口減少社会を克服するべく「スマートウエルネスシティ首長研究会」を立ち上げ会長を務める。また産官学が一体となり、健康長寿社会の実現を目指す組織「スマートウエルネスコミュニティ協議会」の発足に携わり、健康長寿推進員・人材育成分科会の副座長に就任。Smart Wellness City首長研究会会長。筑波大学客員教授。スポーツ審議会スポーツ基本計画部会臨時委員、等々歴任。



首都大学東京 名誉教授
星 旦二 氏

福島県立医科大学卒業。竹田総合病院で臨床研修後に、東京大学で医学博士号を取得。東京都衛生局、厚生省国立公衆衛生院、厚生省大臣官房医系技官併任、ロンドン大学大学院留学を経て現職。公衆衛生を主要テーマとして『健康長寿』に関する研究と主張を続ける。近著に『新しい保健医療福祉制度論』(日本看護協会・2014年)『ピンピンコロリの法則』改訂版(ワニブックス・2014年)など

参加申込書

- FAXまたはメールにてお申し込みください。
- 予約番号を返信いたします。

FAX/079-233-0333
oogai@himeji-imamura.com

団体名・会社名			ご参加者様(計 名)	
TEL			1	様
FAXまたはE-mail			2	様
事務局記入欄			3	様
確認印	予約番号		4	様
			5	様

- ※ 定員となり次第締め切りとさせていただきますので、予めご了承ください。
- ※ ご記入いただきました個人情報当シンポジウム運営のためのみ使用させていただきます。
- ※ 返信されたこの用紙が聴講券となります。当日必ずご持参ください。

【お問い合わせ先】 ひょうご健康・省エネ住宅を推進する県民会議事務局(今村産業株式会社内)
連絡先.079-234-1122 担当/大飼(おおがい)